

様式2 【生活様式などの無形のもの】

ふくしまの森林文化調査カード

県 HP公開 (可・否)

区分	1. 森づくり 4. 森と暮らし	2. 森の恵み 5. 森の文化財	3. 森と技 6. 森の風景
分野 (ふりがな)	(分野) 生 業	(ふりがな) なりわい	
地域独特の呼び方	—	—	
タイトル	狩猟 (獣類)		
伝承地域	飯舘村大倉 (村一円)		
由来	(いつ、どこで、誰によって起こり、どのようにして現在まで (いつまで) 伝えられてきたか) 狩師を只見町では、カリウド (狩人) またはテッポウブチ (鉄砲ぶち) と呼んでいる。 福島県には、マタギという呼称は存在しない。		
内容	(内容と共に、行事・祭りの場合は実施の時期、郷土料理の場合レシピなども) 熊猟は、熊が春先の冬眠からさめ、穴から出て歩くところを捕る場合が多い (雪が降っているときは、ほとんどやらない)。熊猟に良い日だとなると、仲間に呼びかけて集まる。5、6人集まって一組を作る。巻狩りと呼ぶ共同狩猟で、獣の猟法として「ぶくる」がある。勢子が声を上げて獣を追い出すことを「ぶくる」という。ぶくられて、飛び出してきたところを撃つ。		
文化財等の指定状況	—		
問い合わせ先	飯舘村教育委員会	電話	0 2 4 4 - 4 2 - 1 6 1 1

【継承活動を行っている方がいる場合】

個人	氏名 (ふりがな)	_____	※顔写真がありましたら、コピーか電子ファイルをご恵願います。(貼り付けずに、名前がわかるようにして同封ください。)
	性別・年齢 生年月日	男 ・ 女 歳 明治・大正・昭和・平成 年 月 日 生	
	住所・電話	〒 電話	
	職 業		
団体	団体名 (ふりがな)	_____	
	代表者氏名 (ふりがな)	_____	
	団体の設立年月日	明治・大正・昭和・平成 年 月 日	
	問い合わせ先	_____	電話

【フリーフォーマット】

キーワード

<比曾（集落）での聞書（昭和54年当時）>

雪が降ったばかりの晴れた日に、兎のいる場所に木の枝を投げつけると、兎は鷹（たか）が襲ってきたものと勘違いし、木の根元などの雪の中に頭を突っ込んで止まってしまう。そこを捕りおさえる。兎の習性を利用したもので、会津地方では、ベイ投げと呼ぶ。ベイは「棒」の方言。



(飯舘村教育委員会)